

口は健康のもと Vol.189

部分的な矯正治療（部分的な歯ならび治療）について

こんにちは、奥羽大学矯正歯科の川鍋でございます。前回、矯正治療には年齢により治療を諦めないで！われわれ矯正歯科医が検査を行い、治療できる可能性がある」と解説しました。

しかし、全部の歯に矯正装置を装着するのは抵抗があるが、部分的になら・・・とおっしゃる方も多くいらっしゃいます。

そこで今回は部分的な矯正治療についてご説明します。矯正治療は歯にブラケット装置という器具を専用の接着剤で歯に接着します。そのブラケットにワイヤー（針金）を通して歯を動かしていきます。このブラケットを歯ならび全体に装着するのが全体的な矯正治療で、気になるところだけにブラケットを装着するのが部分的な矯正治療です。

部分的な矯正治療の利点としては、部分的に装置をつけるので違和感や見た目の問題が解消されます。その一方で、歯ならび全体の問題解決ができないという欠点もあります。また、矯正治療は多少歯の痛みを伴うことがありますが、なるべく痛みの無いように少しずつ歯を動かしますので、治療期間が長くかかる場合もあります。

皆様の歯の悩みをご相談ください。いちばん最適な解決策について、矯正歯科医よりプランをご提示させていただきます。



奥羽大学歯学部附属病院

矯正歯科 講師 川鍋 仁

